

日本ものづくりワールド 2017 内

第21回

機械要素技術展



会期: 2017年6月21日(水)~23日(金) 10:00~18:00 23日(金)のみ17:00終了

会場: 東京ビッグサイト 主催: リードエグジビション ジャパン (株)

日本のものづくりを支える 高度な技術・製品が集結!

ものづくりの現場では製品機能の高度化・多様化という時代に対応して、機械要素・部品も技術革新が進められているのをご存じでしょうか。「より小さく」「より軽く」「より速く」「より長持ちするように」等という観点から、日々新しい製品・技術が開発されています。特に注目すべきは、軽量化技術が進んでいるという事。省エネ対策やコスト削減に繋がるため、開発だけでなく、導入スピードも速まっているのが現状です。

リード エグジビション ジャパン(株)が主催する「第21回 機械要素技術展」は今年で21回目を迎え、ベアリング、ねじ、ばねなどの機械要素や、切削、プレス、鋳造などの加工技術を一堂に集めた、**世界最大級のものづくり専門展**です。「薄型化」や「小型化」に対応する製品をはじめ、「世界初」「世界唯一」といった**新製品・新技術**が多数出展します。日本が誇る“ものづくり技術”が集結する6月21日(水)からの3日間、**ぜひ取材にお越しください。**

《本展の取材ポイント》

- **日本初、世界初の製品が多数出展!** 最先端の技術・製品を、その場で比較検討できます。
- 近年、インダストリー4.0の流れから増えてきた「**ロボット**」の**展示にも注目!**
省スペース化や生産ラインの効率化などを実現する、高度なロボット技術が見れるのも見どころの一つです。各ブース内で行われる**デモ機実演**も、お見逃しなく。

※ 予定。

注目の出展製品を一部紹介!(順不同)

とにかく錆びない! 雪国生まれ 日本海育ちの最先端表面処理

【新和ZiNT】

新和メッキ工業(株) 東5ホール 63-26

一昨年より開発をスタートし、今回の展示会に合わせて発表する“新和ZiNT”は、鉄を錆から守るという防錆めっきの分野において、今までのめっき技術をはるかに超える表面処理技術です(米国PAVCO社と共同開発)。「降雪による雪害にも日本海による塩害にも負けない技術を」という地元のお客様の声から誕生しました。日本の町工場とアメリカの技術が融合した最先端技術です。



新和ZiNTは、高耐食性トップコート付き亜鉛ニッケル合金めっきです。
新和メッキ工業株式会社

取材の申込みはこちら ▶▶ <http://www.mtech-tokyo.jp/shuzai/>

<取材のご案内>

コンパクト & 省スペースを実現！腕を折り畳める新機構の6軸ロボット

ロボット

新開発



【新6軸ロボット「N2シリーズ」】

エプソン販売(株) 東8ホール 2-22

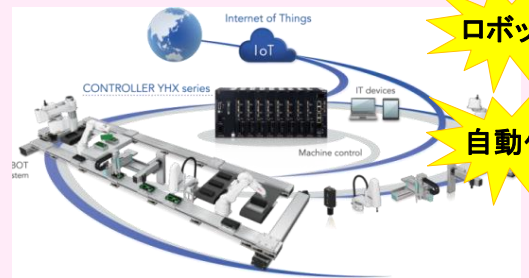
狭い空間でも設置できる生産性の高いロボットが望まれている昨今、それを実現すべく開発されたのがNシリーズです。この新小型6軸ロボットは、折りたたみ式スリムアームの採用により、小型・軽量化を実現。人が作業するのと同等の600mm四方のスペースがあれば設置することが出来ます。また、6軸でありながら、ショートカットモーションで他面方向へアクセス可能です。

ヤマハだからできる、生産設備に対する全体最適のご提案

【Advanced Robotics Automation Platform】

ヤマハ発動機(株) 東7ホール 16-28

自動化生産ラインを短期間、効率的かつ低コストで構築可能、さらにIoTとの親和性を格段に高めた、新しい統合制御型ロボットシステムです。搬送、ハンドリング、組立、画像認識、あらゆる自動化工程で使用される各種ロボット製品を全て刷新。工場における課題を解決し、自動化を飛躍的に加速して、投資対効果を最大化します。



ロボット

自動化

世界で唯一、肘のない協働ロボット ~人と働くロボットの理想~

ロボット

世界唯一



【協働ロボット「CORO」】

ライフロボティクス(株) 東7ホール 13-2

狭小空間で安全に人と一緒に働くことを目的として開発された世界で唯一、肘のない協働ロボットです。最大の特徴は肘回転関節をなくし、独自特許技術を採用したことで、人の専有面積以下での動作が可能になりました。これまでロボットの導入が難しかった生産現場や狭小空間での単純作業を協働ロボットが担い、人とともに協働することで高い生産性と効率性を実現します。

身近な製品にも多数採用されている、世界初の圧入スパーサー

【セルフクレンジング ミニチュアスパーサー】

ボーセイキャプティブ(株) 東3ホール 20-30

この度、世界で初めて0.2mmの板厚に対応した圧入スパーサーの開発に成功し、商品化しました。薄型化、軽量化が進むスマートフォン、タブレット、ノートPC等に採用されています。溶接工法とは異なり、1ストロークで数個同時圧入が可能のため、工程削減によるトータルコストダウンが可能です。



世界初

取材の申込みはこちら ▶▶ <http://www.mtech-tokyo.jp/shuzai/>

<取材のご案内>

曲面金型へ反射防止構造を直接加工することで、映り込みを低減！

世界初



【反射防止構造光学素子】

(株) IMUZAK 東6ホール 53-38

ガラスの曲面金型に「蛾の目と同様の構造を再現する超微細加工」を施す技術。この加工を施すことにより、反射防止機能を持たせることができます。例として、「医療機器(見間違い防止)」「ダッシュボード(フロントガラスへの映り込み)」等、曲面プラスチックパーツへの加工が可能です。「カメラレンズ(鮮明な映像、画像)」においては、スマートフォン向けに開発予定です。

プリンターのブラザーが提案する、レーザーマーカの新標準

【レーザーマーカ LM-2500】

ブラザー工業(株) 東5ホール 67-8

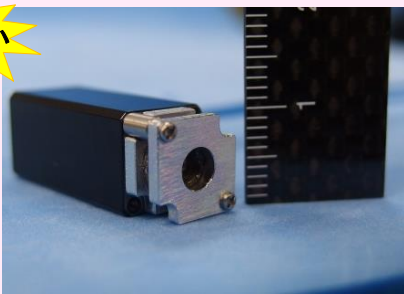
プリンターメーカーとして培った技術や経験を活かし、金属や樹脂に対して高精細な印字を簡単に行える新しいレーザーマーカを提供します。熱に弱い材質や、印字までに複雑な操作が必要な立体物に対しても、プリンターのような感覚で、簡単に精細な印字が可能。薄型化・小型化が進む金属部品や熱影響を受けやすい樹脂印字に、最適です。



高精細

多彩な商品群で安全、安心、クリーン、省エネに貢献！

業界最小



【超小形無励磁作動ブレーキ】

小倉クラッチ(株) 東7ホール 12-40

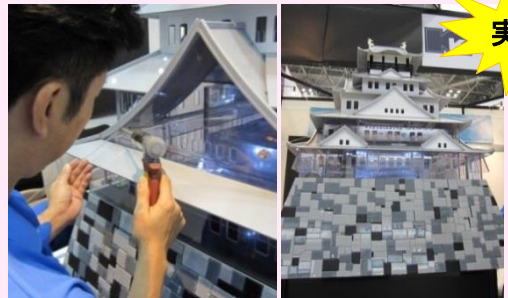
今後、さまざまな用途に普及が進むロボットは、小型化のニーズが高まります。それに応えるべく、□10mmの超小形無励磁作動ブレーキを開発。アーム保持、落下防止、緊急制動など安全装置として最適です。OA機器用から一般産業用まで、幅広いニーズに対応し、世界で技術力と信頼性が認められているテクノロジーを駆使して開発した製品です。

プラスチックの溶接技術でお城を実演製作。今年は“あの”お城！

【プラスチックの溶接実演】

川本化成(株) 東5ホール 67-14

プラスチックの加工方法には、「成型」「切削」以外に「溶接」があるのをご存知でしょうか。ほとんど知られていない樹脂の「組立・溶接」加工を、ブース内で製作・実演します。昨年は大阪城を製作し、今年はドイツのノイシュバンシュタイン城を製作する予定です(大きさ:W1.2m×D1.2m×H2.3m)。職人技が光る技術を、目の前で見るチャンスです。



実演

取材の申込みはこちら ▶▶ <http://www.mtech-tokyo.jp/shuzai/>

<取材のご案内>

----- 日本ものづくりワールド2017 概要 -----

日 時: 2017年6月21日[水]~23日[金]
 10:00~18:00 (23日のみ17:00まで)
 会 場: 東京ビッグサイト
 来場者数: 90,000名(予定)
 出展社数: 2,420社(予定)
 主 催: リード エグジビション ジャパン(株)



同時開催展: 第28回 設計・製造ソリューション展
 第8回 医療機器 開発・製造展
 第25回 3D&バーチャル リアリティ展

<http://www.dms-tokyo.jp/>
<http://www.medix-tokyo.jp/>
<http://www.ivr.jp/>

会場レイアウト図をアップしました

出展社一覧や、詳しい小間番号を
 ご確認いただけます。
 詳しくは、下記URLよりご覧ください。



<http://www.japan-mfg.jp/tokyo/doc/floorplan/>

取材の申込みは 下記URL または 下記の取材申込書をFAXしてください

<http://www.mtech-tokyo.jp/shuzai/>

※本展の取材は事前登録が必要です。

※取材のお申込は、「報道」「記事掲載」などの取材を目的とした方のみご登録いただいております。
 ※事前のご登録が無い場合や、またご登録いただいても取材目的ではないご来場の場合は
 当日プレス受付をお断りする可能性がございます。あらかじめご了承ください。

【 返信FAX送信先 >> 03-3349-8500 】

社名:		媒体名:	
所属・役職:		氏名:	
連絡先E-mail:			
連絡先TEL:		連絡先FAX:	
ご質問/ご要望:			

(問合せ先) リード エグジビション ジャパン(株) 広報担当: 山田 舞 E-mail: yamadam001@reedexpo.co.jp
 〒163-0570 東京都新宿区西新宿1-26-2 新宿野村ビル18F TEL: 03-3349-8506 FAX: 03-3349-8500